

開館準備業務・移転作業の想定

R1.7.7現在

1 移転するもの(H31.4.20現在)

(1)博物館(鳥取市西町)から移転

移転先 移転するもの	美術館 (倉吉市駄経寺町)	倉吉市立図書館 (倉吉市駄経寺町)
①収蔵品	・美術作品 ・美術資料	
②美術図書	・研究用図書	・一般用図書(数は少ない)
③収蔵・展示に関する備品、什器	・掛け軸用アクリルケース(緑風高校保管分と合わせて約30台) ・立体物用アクリルケース(約5台) ・版画収納用のマップケース(サイズ大、木製1点、スチール3点) ・襖絵及び屏風保管用棚(何点か) ・免震台(40-50センチ角 5台) ※「ガラスケース」は人文・自然も使うものなので県博に残す。	
④事務に関する備品、什器	・事務机、イス ・キャビネット	
⑤簿冊等	・美術館へ引き継ぐ簿冊	

(3)緑風高校倉庫(鳥取市湖山町南)から移転

移転先 移転するもの	美術館 (倉吉市駄経寺町)	倉吉市立図書館 (倉吉市駄経寺町)
①収蔵品		
②美術図書	・研究用図書	・(希望があれば提供)
③収蔵・展示に関する備品、什器	・掛け軸用アクリルケース(博物館保管分と合わせて約30台) ・立体物アクリルケース(6台)	
④事務に関する備品、什器		
⑤簿冊等		

2 事業者が行う作業

・梱包 ・輸送 ・搬入 ・開梱

〈参考〉

- 鳥取県立博物館(美術分野)の収蔵品等 4を参照
- 保険料算定のための総額  
4 1. 2 1 億円(作品、資料(高額本含む)) ※机、キャビネット類等は含めない。
- 作品、図書の増加  
主に平面作品(日本画、洋画、写真等) 年20点×5年分  
図書 年300~400点×5年分

### 3 現在の保管場所別の移転する主なもの(H31.4.20現在)

#### (1) 博物館から移転

現在の保管場所	移転する主なもの	備考
地下: 荷解き場の倉庫	彫刻(梱包済み)	梱包済み
1階: 美術研究室	本 ※現時点で70箱分	本は年間3~400冊増える。 棚、ロッカーは残す。
	記録写真、フィルム、キャビネット	
1階: 美術倉庫	彫刻(梱包済み)、焼き物(木箱入り)	現在の収納スペースから、今後増えるとしても微増
	大型本、雑誌類、綴	
	消耗品	
1階: 展示機材庫	掛け軸用アクリルケース、 立体物アクリルケース(小)5台	
2階: 倉庫	油絵、水彩画(額装済み)	棚は残す。
2階: 展示室	立体物アクリルケース1台(5台のうち)、 立体物アクリルケース(小の縦長)1台	
3階: エレベータ前廊下	イーゼル2台	
3階: 収蔵庫前室	油絵(クラフト、エアキャップで梱包が必要)、 棚	
3階: 美術倉庫	免震台(40-50センチ角)5台	
	額(作品なし、箱入り)	棚は残す
	油絵、日本画(梱包済み)、2.2mあり ※現時点で美専車4トンで4~6回分	
3階: 収蔵庫廊下	屏風(梱包が必要)、屏風棚	
3階: 美術収蔵庫の前室	油絵(梱包済み)	
3階: 美術収蔵庫の一時保管庫	焼き物、作品写真(箱入り)	棚は残す
	掛け軸(段ボールに入れ直し)	
	ふすま絵、屏風棚	
3階: 美術収蔵庫の絵画収蔵庫	油絵、日本画(梱包必要) ※4人で1日以上 マップケース1組(3段重ね、木製)	
3階: 美術収蔵庫	版画(梱包必要)、マップケース3組(3段重ね、スチール)	
	仏像(大)2体、(小)数体 (木枠、梱包が必要)	
	屏風、焼き物、漆器、染色布類(梱包が必要)	
	ふすま(梱包必要)、ふすま用棚、屏風棚	
1階: 学芸棟廊下	図書、綴など(ロッカー3台分)	
1階: 学芸棟美術振興課	机、イス、キャビネット、図書、綴など	

#### (2) 緑風高校倉庫から移転

現在の保管場所	移転する主なもの	備考
倉庫、手前の部屋	古い綴り、古い雑誌、大型本、パンフ、予備の図録(幅広ロッカー2台、縦長ロッカー20台分)	
	箱詰め4	

倉庫、奥の部屋	立体物アクリルケース6台、 掛け軸用アクリルケース30台	リスト有り
---------	---------------------------------	-------

#### 4 鳥取県立博物館(美術分野)の収蔵品等

○所蔵状況(平成31年4月1日現在)

分野	区分		所蔵点数	主な作家等 ※( )内は点数
日本画	近代以前の 日本画	郷土作家	424	土方稲嶺(83)、沖一峨(39)、片山楊谷(27)、島田元旦(43)、沖探容、黒田稲臈など
		その他	270	曾我蕭白(1)、与謝蕪村(1)、狩野常信、古画、仏画など
	近代・現代 日本画	郷土作家	273	遠藤董(32)、菅楯彦(44)、小早川秋聲(11)、中島菜刀(11)、濱田台兒(10)、前田直衛(20)、寺島節朗など
		その他	7	水田慶泉など
洋画	油彩	郷土作家	596	前田寛治(45)、中井金三、安岡信義、笹鹿彪、浜田宜伴、伊谷賢蔵、福留章太、国頭繁次郎、松田晃八、尾崎悌之助など
		その他	97	佐伯祐三(1)、里見勝蔵(2)、小島善太郎(1)、木下孝則(1)、木下義謙(1)、林武(3)、伊原宇三郎(2)、川口軌外(1)、鈴木千久馬(2)、鈴木垂夫(1)、児島善三郎(1)、中山巍(1)、古賀春江(1)、クールベ(1)、ヴラマンク(1)、須田国太郎(1)、高島達四郎(1)、鍋井克之(1)、向井潤吉(2)、國領経郎(17)、芝田耕(24)など
	水彩・素描	郷土作家	1,934	前田寛治(324)、恩田孝徳、安岡信義、田中正之、浜田宜伴、伊谷賢蔵、辻晋堂など
		その他	21	川口軌外、向井潤吉、國領経郎など
版画	近代・現代 版画	郷土作家	470	橋本興家(98)、野崎信次郎(58)、辻晋堂(7)、岡村吉右衛門(290)など
		その他	14	古賀春江(1)など
彫刻	近代・現代 彫刻	郷土作家	96	辻晋堂(71)、山本兼文、長谷川塊記、早川巍一郎、入江甲、福嶋敬恭、石田明、湯村光、茗荷恭介、中ハシクシゲ、井田勝己など
		その他	5	仏像、神像など
工芸	現代陶芸	郷土作家	131	瀬戸浩(53)、生田和孝(33)、前田昭博(9)など
		その他	19	濱田庄司(5)、河井寛次郎(7)、バーナード・リーチ(1)など
	染織	郷土作家	33	岡村吉右衛門(32)、大坪重周
	その他		1,305	近世陶磁(因久山焼、伊万里焼、唐津焼、備前焼など)、近代陶芸(京焼など)、日本の染織品(68)、アジアの染織品(102)、漆器(筆筒、硯箱、印籠、盆)、金工品(刀)など

書		近代以前の書家	231	後水尾天皇、池田光政、香川景樹、飯田年平など
		近代以降の郷土作家	25	遠藤董、岡田機外、大淵碧晴、都宮彬聖、岩垣翠城など
写真	近代・現代写真	郷土作家	368	塩谷定好(100)、植田正治(30)、杵島隆(98)、岩宮武二(140)
		その他	9	やなぎみわ、アンドレアス・ギフェラーなど
その他(二次資料)			3,286	絵はがき、書簡類、試作品、下絵類など
総合計			9,614	

○寄託及び継続借用の状況(平成30年4月1日現在)

分野	区分	寄託	継続借用
日本画	近代以前の日本画	395	14
	近代・現代日本画	18	3
洋画	油彩	2	48
	水彩・素描	0	21
版画		2	0
彫刻		5	22
工芸		94	9
書		2	3
写真		0	0
その他(二次資料)		1,128	1
計		1,646	121